



学生グライダーの聖地 『妻沼滑空場』

『妻沼滑空場』は日本学生航空連盟の訓練所として、昭和38年に開設されました。



北に赤城山を望むのどかな利根川河川敷の風景の中で、土手を歩く人やサイクリングを楽しむ人たちに見守られながら、グライダーは静かに、そして悠々と青空を旋回します。

滑空時間と飛行回数で、日本一を誇る妻沼滑空場では、毎年3月に「全日本学生グライダー競技大会」が開催されるほか、10月には「埼玉スカイスポーツフェスタ」が行われ、事前申込制でグライダーの体験搭乗なども行われています。

こうした大会やイベントも盛んなことから、『学生グライダーの聖地』と呼ばれています。その呼び名は「ブルーサーマル」でも描かれているように、グライダーに魅せられた学生たちが青春を過ごし、情熱を注いだ場所としての意味も持つことでしょう。

熊谷市のグライダー 『めめま号』

熊谷市では、平成12年（旧妻沼町時代）に、まちおこしの一ツとしてグライダーを購入し、『めめま号』と名付けられました。めめま号は、市民や熊谷市を訪れる人に、グライダーの魅力を実験してもらおうと購入したものです。

現在はめめまグライダークラブに管理を委託し、イベントなどでその役割を果たしています。



駐車場から滑空場までは600m。駐車場のそばにバス停もあります！土手へ上がれば、少し上から、妻沼滑空場が眺められます。



妻沼滑空場

P

● 秦小学校

● 荻野吟子
記念館

● 妻沼東中学校

● 妻沼中央公民館

● 妻沼高校

— 国宝 —
● 歓喜院
聖天堂

車

秦小学校（住所：熊谷市葛和田 831）から土手へ向かい、突き当りを右折。土手を越えた先が駐車場です。

バス

熊谷駅北口から国際十王バス葛和田行きで30分 終点下車

妻沼滑空場へのアクセス